

グリーンズパン監督が捉えた2002年ソルトレイク冬季五輪
公式記録映画に記憶される愛国主義 VS オリンピズム

舛本 直文
東京都立大学大学院
身体運動科学専攻



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

1

緒言・2002年ソルトレイク冬季五輪(SLWG)問題

- 世界貿易センタービルの国旗(WTC flag)
 - Bush大統領の開会宣言(憲章違反)
 - フィギュア審判問題
 - ショートトラック判定問題
 - ドーピング(ダーベポエティン)ロシア選手のメダル剥奪
- ☆公式記録映画は何を記録?



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

2

研究の目的・対象・方法

- 目的: 五輪公式記録映画には、一体何が記録されたのか、それはどのようなオリンピック観に基づいているのか? このように、Greenspan監督の眼で記憶されたソルトレイク冬季五輪の姿を解釈すること。
- 分析資料: IOC公式記録映画“Salt Lake 2002: Bud Greenspan's Stories of Olympic Glory”(2003) / 2002年SLWGテレビ放映VTR / SLWG1周年ニュース
- 分析・解釈の方法: 記録映画の映像テキストをコンテキストに応じ、さらにメタテキストに配慮しながら解釈。



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

3

“Salt Lake 2002: Bud Greenspan's Stories of Olympic Glory”(2003)構成

- Bud Greenspan監督の常套手段
- 6本のオリンピアン栄光の主物語
- 3人の金メダリストの偉業の挿入
- 主物語6本は過去の因縁や経緯を選手本人や家族にインタビューで語らせ、実際の競技のシークエンスを説明するという構成
- ナレーションは、従来同様Will Lymanの抑制された数少ない言葉



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

4

1. エピローグ: 開会式等(5:22)

- 世界貿易センターフラッグの入場
- ミラクルオンアイス「チームUSA」の最終点火
- 愛国主義とジンゴイズムの表出と記憶
- ユタのローカリズム



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

5

物語1. Jimmy Shea:
3世代のオリンピアン(16:10)

- アメリカの冬季オリンピック史
- 親子の聖火リレー
- アメリカ主義(Americanism)
- アメリカ賛歌の典型

Jim Shea takes his first run prior to his gold medal finish in skeleton Wednesday, Feb. 20



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

6

物語2. Janica Kostelicの怪我からの不屈の回復(21:15)

- 不遇のトレーニング環境
- 3度の怪我からの復活(不撓不屈)
- クロアチア初の金メダル(マイナー国)
- 家族が支え、父の夢を叶えた娘の3個の金メダル



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

7

物語3. USA vs CanadaのIce Hockey因縁の物語(20:38)

- Canadaの英雄たち vs USAレジェンドの戦い
- 80年間ライバル同士の戦いの歴史と決着
- 1960,1980年の米国開催のミラクル勝利再来期待

Team Canada's Mario Lemieux skates around the rink with the Canadian flag while celebrating his team's win over Team USA Sunday, Feb. 24. Team Canada won the gold with the victory.



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

8

物語4. Stefania Belmondoの怒りのクロスカントリー走(12:30)

- イタリア女子クロカン選手の10年4大会目の挑戦
- スキーを紛失、ストックが折れる不運からの大逆転
- 常に最善を尽くす選手精神
- do my best

Women's 15K Cross Country gold medal winner Stefania Belmondo celebrates at Soldier Hollow Olympic Stadium on Feb. 9, 2002.



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

物語5. Alisa Camplin豪初の女子金メダル(19:06)

- 主役のリタイヤと無名選手の予想外の大逆転勝利
- 豪の冬季五輪強化センター
- 豪州初の金メダルはOhnoの転倒でBradberryに



Alisa Camplin had never reached the podium in any major event before the Olympics. Shaun Botterill/Getty Images

2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

10

挿入3. Claudia Pechsteinペヒシュタインの金2個の滑り

- Germany's Claudia Pechstein waves to the crowd after setting a world record in the women's 3,000 meters.



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

11

物語6. Brian Shimerの銅メダルの戦い(17:34)

- アメリカ同士の3位争いが互いを高める
- 2位、3位フィニッシュの大歓声、閉会式の旗手へ
- アメリカ主義(Americanism)の記録

USA driver Todd Hays and brakeman Garrett Hines compete in the 2-man bobsled



USA driver Brian Shimer and brakeman Darrin Steele compete in the 2-man bobsled.

2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

12

閉会式(4:50)

- 各国旗入場と歓喜、花火の饗宴
- child o flightの登場
- フラッシュバック(各競技の英雄たち)
- エンディングスタッフロール(2:00)



2003年9月27日

2003体育学会熊本原理専門分科会

13

映されなかったもの1. アポロ・オーノ (アメリカン・ヒーロー)

- Apollo Anton Ohno of the United States tangles with Korea's Hyun-Soo Ahn and crashes on the last turn of the Mens 1,000 meter short-track speedskating final race at the Salt Lake Ice Center. Ohno took the silver.



2003年9月27日

2003体育学会熊本原理専門分科会

14

映されなかったもの2. 米国人気の ヒューズらの氷上の舞

- Olympic gold medalist Sarah Hughes performs in the exhibition show at the Salt Lake Ice Center Friday night.
- ただし、クロージングシーケンスでは映る



2003年9月27日

2003体育学会熊本原理専門分科会

15

映されなかったもの3. スイスのジャンパー・シモン・アマン(ニュー・ヒーロー)

- Swiss jumpers Sylvain Freiholz (left) and Andreas Kueettel hoist teammate Simon Ammann to their shoulders as they celebrate Ammann's K90 jumping gold medal.



2003年9月27日

2003体育学会熊本原理専門分科会

16

映されなかったもの4. フィギュアスケートのジャッジ問題

- Canadians Jamie Sale and David Pelletier react to their lower than anticipated score that brought them a silver medal in the figure skating pairs competition.



2003年9月27日

2003体育学会熊本原理専門分科会

17

映されなかったもの 5. その他

- 清水とウォーザースプーンの対決
- ドーピング問題(EPO類似物質や血液ドーピング疑惑)
- ロシア距離競技選手のメダル剥奪
- WTC flag問題の顛末(IOC vs SLOOC)
- プッシュ大統領の開会宣言問題
- テロ対策とアメリカの威信
- ボランティアや警備体制 など



2003年9月27日

2003体育学会熊本原理専門分科会

映ったもの(特徴的に)

- 努力する選手、不屈の選手・陽の当たらない選手、コステリッツァ、ベルモンテ、キャンプリンら
- 過去の因縁の物語; U.S.A vs CANADAのアイスホッケーの対決史
- アメリカ選手史、ジミー・シーの3世代オリンピック家族史
- 家族や世代をつなぐオリンピック競技精神

2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会



グリーンズパンの公開前インタビュー

- 1. 2003.2.5 Showtime 放映前
「テレビで見逃しがちな勇気、プライド、忍耐の有名無名のストーリーに人間的にアプローチすること。スポーツ史、オリンピック史でもある。」
- 2. SLTribune; 2.8「これは我々の人生への愛である。」
- 3. BYU News Net; 2.6: SLWGは人間精神の勝利である。個々人の物語のパワフルで感動的な様子を描く



2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

20

ディスカッション1. SLWGのコンテクスト

- 2001年同時多発テロ後の世界的な一大イベント
- 戦争当事国が開催する冬季オリンピック大会
- オリンピズムの形骸化と五輪の政治的利用の多発
- 経済、メディアなどのグローバルな展開と五輪利用
- ユーロセントリズムが支配するIOCと冬季五輪
- ローカリズム(1984年依頼米国色濃い米国五輪史)
- 一方で、オリンピックなどでグローカリズムの傾向
- トランスナショナリズムとしてのオリンピズムの不在(平和主義・若者教育主義の希薄化)
- Bud Greenspanの7回目の公式記録映画制作

2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

21

ディスカッション2. メタテクスト

- 「これはオリンピックの公式記録映画である」
→この中に映されたものはすべて事実である。
→2002年のSLWGの戦いが記録されている。
- 「これはアメリカの感情をかけた、反テロの大会記録である」
→ヒーローよりも愛国主義(ペイトリオティズム)、ジンゴイズム
- 「これは平和の祭典の記録である」
→米国主義よりも平和主義(オリンピズム)、国際協調・理解
- 「これはグリーンズパン監督の五輪記録映画である」
→オリンピックロマンティズムの個人物語

2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

22

結語

- 映されたもの一映されなかったもの
 - コンテクストに基づきメタテクストの配慮
1. 従来通り、グリーンズパン監督のオリンピックロマンティズムの表明と記録に他ならない。
 2. 加えて、2002年SLWGのコンテクストとして、愛国主義と9.11の記憶とどめざるを得ない力学が働いた。
 3. さらにこの記録映画にはオリンピズムの不在、平和への希求、若者たちのバランスとれた教育などの欠如が問題となる。
 4. 五輪記録映画のあり方の再考が必要である。

2003年9月27日

2003体育学会監本原理専門分科会

23

多謝&付録

- 一体どのシーンが記憶に残っていますか?
- あなたの五輪記憶は?



2003年9月27日